

第38号 2006.10.20
高知県立幡多けいみん病院発行
〒788-0785
宿毛市山奈町芳奈3-1
TEL (0880)66-2222(代)
http://www.pref.kochi.jp/~hata

病院ニュース

News Letter

病気ひとくちメモ

加齢黄斑変性

眼科 山崎芳明

加齢黄斑変性は、米国など欧米先進国において成人の失明原因の第一位である眼疾患です。日本においても近年患者数が増加してきていますが、一般にはまだよく知られていません。その名の通り、加齢が原因とされ年を取ればだれでも起こりえますが、加齢以外では、喫煙が危険因子の一つと考えられています。

この疾患は、光を認識する組織である網膜の中でも、特に視力に重要な細胞が集中している黄斑部の機能が障害される疾患です。症状としては、初期には見たい部分がゆがんで見える変視症を認め、進行すると視力低下や見たい部分が黒くなって見える中心暗点を生じるようになってきます。

治療としては、光線力学療法、レーザー光凝固術、外科的手術、内服薬などがあります。主流は光線力学療法で、これは光に反応する薬剤を体内に注射した後

に、病変部に弱いレーザーを照射することで網膜へのダメージを抑えながら病変を退縮させる治療です。残念ながらその効果は、視力を改善させるといっても現状維持をできるだけ長く続ける事を目標としています。ですから早期に病変を発見するため、疑わしい症状があれば早めに眼科を受診されてご相談ください。



部署だより

頸動脈エコー検査について

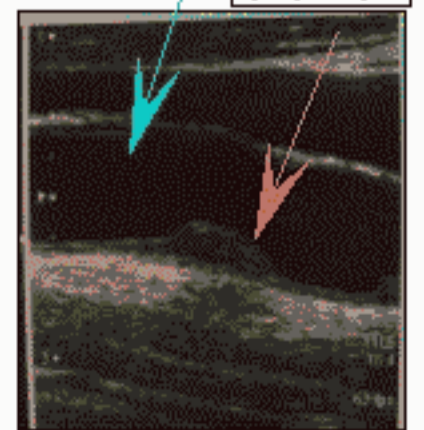
臨床検査科

“動脈硬化”という言葉聞いたことのある方も多いと思います。今回は動脈硬化の検査法の一つである頸動脈エコー検査についてお話します。

ここ数十年、日本人の生活様式の欧米化に伴い動脈硬化性疾患が増加してきました。動脈硬化とはプラークと呼ばれる血管内膜の肥厚によって血管内腔が狭窄あるいは、閉塞してしまう

頸動脈血管内腔

プラーク



頸動脈エコー写真
プラークにより血管内が狭くなっている

状態のことをいいます。動脈硬化が進行すると、脳や心臓に十分な血液を送ることができなくなり、脳梗塞や心筋梗塞といった重大な疾患を引き起こすこともあります。

頸動脈エコー検査では超音波検査装置を用いて主に頸動脈の血管壁の状態をみます。頸動脈は全身の動脈硬化の“窓”ともよばれ、頸動脈を調べることで他の血管の動脈硬化を推測します。さらには生活習慣病といわれる高血圧、高脂血症、肥満患者の脳および心臓疾患の発症予防のための評価もできます。

検査方法は、ベッド上に仰向けに寝て、頸部にプローブ（探触子）を当てるだけの非侵襲性の検査で、痛みは伴いません。検査時間は患者様の重症度によって多少異なりますが、およそ30分程度です。

詳しくは、主治医または臨床検査科にお問合せください。

くすのき委員会だより

くすのき委員会は、患者さまへのサービス向上を目的として活動しています。

今回の広報テーマは、

＊「院内図書について」

＊「産婦人科の予約外の診療について」

＊「入院費の退院時支払いについて」

余っている本はありませんか？

当院では、図書ラウンジ、病棟、外来待合室に、ご自由にお読みいただける本を用意しております。これらの図書は、図書館などから寄付していただいたもので、購入は行っておりません。もし、寄付していただける図書がありましたら、2階総合案内まで、お持ちくださるようお願いいたします。ただし、週刊誌、宗教関係の図書はご遠慮願います。また、損傷が著しいなど、閲覧に相応しくないものはこちらで選別させていただきますので、ご了承ください。



産婦人科の予約外診療について
— 待ち時間の目安に —

『婦人科』

受付時間は、8時30分～11時30分です。診察は予約患者診察終了後に行います。診察開始時刻の目安は、12時～13時頃です。

『産科』

受付時間は、8時30分～11時30分です。予約患者さまの診察を優先しながら、適宜間で予約外の患者さまの診察を行います。



入院費の退院時支払いについて

通常、退院時に入院費のお支払いをしていただいておりますが、休日に退院される場合には、預り金制度により、患者さまの治療費負担金の一部として、いくらかお預かりさせていただいております。

休日に退院予定となった場合、予め概算計算をし、おおよその入院費用をお預かりさせていただきます。

ご意見の集計

分類	回収月
	9月
病院運営、経営について	1
施設、療養生活について	2
待ち時間について	2
接遇について	6
感謝、お褒め	0
事務手続きについて	2
個人情報	0
合計	13



また、休日、時間外などに急に退院が決まった場合は、「病院規定の料金×入院日数分」を預らせていただいております。入院費用の金額が確定次第、患者さまへご連絡させていただきます。

休日は計算事務が休みとなっており、たいへんご迷惑をおかけしますが、ご理解のうえ、ご協力をお願いいたします。

からだにやさしい食生活

目が疲れていませんか？

栄養科

職場ではパソコン、家ではテレビやゲームなど、現在は子供から高齢の方まで目を酷使する状況にあります。知らず知らずのうちには目が疲れてしまっているかもしれません。

まず、全身の疲れをとり、体力を回復させましょう。食事では良質のたんぱく質とビタミン類を十分に摂りましょう。目のレンズのはたらきをする水晶体をはじめ、目の細胞を形成しているのはたんぱく質です。ビタミン類は目の疲れやドライアイの解消、目の老化防止に効果があります。注意をしたいのがアルコールとタバコです。アルコールの摂り過ぎは眼圧を上げ、タバコは網膜の血液循環を悪くします。

目に確実に効果があるといわれる栄養成分をとるのもよいでしょう。ブルーベリーやナス、ブドウなどに含



まれるアントシアニンという色素は疲れ目に効果があることが認められています。

忙しい時間の中、ふと目を閉じる時間をつくってみてはいかがでしょうか。



アッサローム アライクム!③

—ウズベク語でこんにちは—

東 朝子

(東さんは、今年の4月まで当院で勤務し、現在は青年海外協力隊員として、中央アジアのウズベキスタンで活動中です。)

秋ですね。タシケントでも朝晩はすっかり寒くなってきました。

イスラム教徒の多いウズベキスタンでは、イスラム暦の9月はラマダンという断食の習慣があります。日の出から日没までは飲食・喫煙やセクシャルな行為がタブーとされています。敬虔な教徒は唾さえも吐き出してしまおうとか。日没の後から食事を取り、貧しい人も豊かな人も

食事の恵みのありがたさを感じるとというのが教えとされています。

とはいってもロシア正教(キリスト教)を信仰するロシア人も多く、実際のところは実践している人を見かけることは、あまりありません。ちなみにうちの病院では、スタッフはもちろん患者さんもしっかり3食食べているようでした。

さて、わたしは9月半ばから二つ目の部署、急性期循環器科・血液内科病棟で働いています。久しぶりの病棟は懐かしくもありませんが、ところ変わればここまで違うのか、と驚くこともたくさんあります。いろんな意味で勉強になります。

今回はウズベキスタンの医療事情について紹介します。

この国における医療従事者はとても多いように感じます。特に医師、看護師、看師、給料師の給料は多くな



く、他の職業と同じくらいだそうです。看護師はお嫁さんにぜひ来てほしいと、人気が高いそうです。



病院の数はさほど多くありません。保険制度がないので、この国の人たちは病気になるとまず薬局に行きます。薬局の数はとても多いです。そして自分の判断で薬を買って対処しています。薬局には内服薬のほか注射器や薬のアンプルも売られています。

薬は院外処方です。医師の指示書を持って薬局に行き、買っているようです。

入院するときは、注射器や点滴の管を持参します。看護師は「注射をするから注射器をちょうだい」と患者さんから回収し、それを使って注射をします。採血のときもそうです。食事は、病院食がありますが、家族で食事を取る習慣があるため、夕方になると面会者が増え、持ち寄っ

た食事をみんなまで食べていることが多いです。

わたしの配属先の病院は日本をはじめ、スペインやアメリカ、ドイツなどから資金援助や借款、技術協力があります。地方に行くとは十分な機材もなく、まだまだ十分な医療が提供できていないとは言えないようです。使い捨ての物品が十分でないことも気になります。例えば、チューブ類、手袋、マスク、テープなどはさすがに注射器のまわし打ちは見かけませんが、清潔概念や感染症についての知識も、できる範囲で関わっていかれたらと思います。

また、機材のある病院でも、スタッフの知識が乏しく、行為一つとってみても「これでいい」「これが一番正しい方法」と強く思っているため、教育的に変わるにはなかなかハードルが高そうです。

人柄としては、病院だけでなく市場やちょっとした店



病院の理念

1. 幡多けんみん病院は幡多地域における医療の中核となる病院として、地域の他の医療機関や保健・福祉・介護施設などとの連携のもとに、地域で完結できる、良質な医療の提供を目指します。
2. 地方公営企業として、地域医療をとおして地域の福祉の増進を目指しながら、企業としての経済性を発揮する運営をおこないます。

私たちの目指す医療（基本方針）

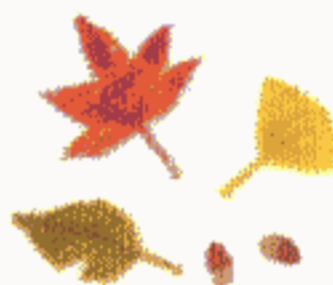
1. 正確で間違いのない医療
2. 十分に説明をする医療
3. 透明性を大切にする医療
4. 患者さんの希望を大切にする医療

診療科	日付
精神科 神経内科	11/24(金) 12/8(金)

11月、12月の休診日は次のとおりです。

休診のお知らせ

でも、サービスを提供する側の態度がとても強いように感じます。社会主義からの影響でしょうか。圧倒されそうになること、言い負かされてしまうこともよくありますが、流されすぎないようにやっつけていきたいと思っています。



11月研修予定

患者様向け

7日(火) 糖尿病教室

(内容) 糖尿病とは/食事の基本) : : 興味のある方はお気軽にご参加ください

21日(火) 糖尿病教室

(内容) 糖尿病の合併症/食品交換表) : : 興味のある方はお気軽にご参加ください

病院職員向け

7日(火) 緩和ケア研修会

9日(木) NST勉強会

14日(火) 感染研修会

21日(火) 緩和ケア研修会
感染研修会

27日(月) MCカンファレンス



9月の統計

外来患者数	14,610人
新外来患者数	2,333人
紹介患者数	356人
新入院患者数	498人
退院患者数	509人
平均在院日数	16日
救急車・時間外患者数	1,410人
手術件数	155件

幡多けんみん病院における患者さんの権利

1. 患者さんは、良質な医療を平等に受ける権利をもっている。
2. 患者さんは、医療を受けるにあたり、十分な説明を受ける権利をもっている。
3. 患者さんは、プライバシーが守られることを期待する権利をもっている。
4. 患者さんは、自分の希望を伝え、医療に参加する権利をもっている。
5. 患者さんは、人間としての尊厳が守られることを期待する権利をもっている。